

具体的な整備内容シートについて

具体的な整備内容シートは、索引に記載している番号に対応しています。

④淀川 牧野地区
かつて淀川にあった治水域の再生を図るため、ランド線の整備を実施する。【環境-14】

④淀川 溝殿地区
ヨシ原の保全を図るために、高水敷の切り下げを実施する。【環境-15】

④淀川 赤川地区
かつて淀川にあったたまりを再生するため、干涸化した箇所を切り下げを実施する。【環境-15】

④木津川 上津原地区
かつての砂河川の形状の再生を図るため、干涸化した河床の切り下げ、水制工等の整備を実施する。【環境-15】

④淀川 海老江地区
かつて淀川にあった干潟の再生を目指し、低水路の盛土による干潟の整備を実施する。【環境-15】

④淀川 西中島地区
かつて淀川にあった干潟の再生を目指し、高水敷の切り下げを実施する。【環境-15】

2) 縦断方向の河川形状の修復方針等について検討する。
①淀川 唐崎地区(芥川合流部) 【環境-15】
②淀川 水瀬瀬地区 【環境-15】
③淀川 前島地区 【環境-15】
④野洲川 河口部(河口砂州を含む) 【環境-15】
⑤海老川 下加茂地区 【環境-15】
【総施工及びモニタリング結果を踏まえた形状変更の検討】
⑥海老川 千川原地区 【環境-15】
【総施工及びモニタリング結果を踏まえた形状変更の検討】
⑦淀川 大淀地区 【環境-15】

2) 縦断方向の河川形状の修復
1) 現状の常盤工において、縦断方向の連続性が阻害されていることから、新たに常盤の設置を実施する。
①小泉川 常盤工 【環境-15】

2) 縦断方向の河川形状の修復に向けて、現状の堰、常盤工等において、魚類等の通上・降下に配慮した構造を検討する。なお、小規模な改造で改良可能な箇所は早期に実施する。

①淀川 淀川大堰【環境-15】、毛馬水門門 【環境-15】
②桂川 久我井堰、一の井堰、1号~6号井堰 【環境-20】
③木津川 ナル井堰、高岩井堰、キトラ井堰、高岩井堰、大河原発電所井堰、相楽発電所井堰 【環境-21】
④野洲川 常盤工 【環境-20】
⑤海老川 大井井堰、三ヶ井井堰、高木井堰、久代北台井堰、上津原水田、畑田水田 【環境-20】

3) 本川と支川との合流部において、魚類等の通上・降下に配慮した構造を検討する。【環境-24】 【環境-24】

33

具体的な整備内容の索引

環境-5 具体的な整備内容シート(基礎原案) 1/4

基礎原案での記載箇所	章項目	5. 2. 1	ページ	p.33	行	3行目
事業名	横断方向の河川形状の修復を実施(編殿地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	高槻市	地先	道鶴、上牧	

●現状の課題
これまでの河川整備により構築してきた堤防や高水敷、単純な形状の低水路等によって、河川形状が横断方向(水域~高水敷・堤防~河川区域外)に連続性が分断されているところがある。

●河川整備の方針
横断方向において、堤防の緩傾斜化や高水敷から水辺への形状をなだらかにするための高水敷の切り下げや生物の生息・生育環境に大切な水陸移行帯等良好な水辺の保全・再生を図るため、水際の改善を行う。

●位置図

●具体的な整備内容
ヨシ原の保全を図るために、高水敷の切り下げを実施する。

・事業の数量・諸元等
・本流側より随時切り下げを実施する。
・切り下げ後のヨシ原の回復について事後調査を実施する。
保全対象エリア面積: 約75ha

●事業費
・全体事業費 約33億円
・うち執行済 0円
・うち整備計画期間内 約19.5億円
・うち整備計画期間以降 約13.5億円

●スケジュール

H15 H17 H19 H21 H23 H25
実施
高規格堤防整備事業の工程に併せて実施

具体的な整備内容シート

基礎原案での記載箇所	章項目	5. 2. 1	ページ	p.33	行	3行目
事業名	横断方向の河川形状の修復を実施(船殿地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	高槻市	地先	道鶴、上牧	

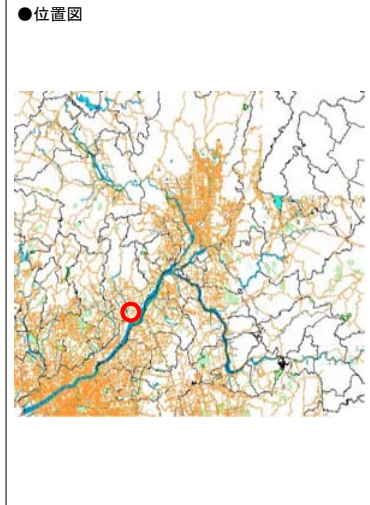
整備計画基礎原案での記載箇所を記入しています。

整備計画基礎原案
2章 現状の課題
より転載しています。

●現状の課題
これまでの河川整備により構築してきた堤防や高水敷、単純な形状の低水路等によって、河川形状が横断方向(水域～高水敷・堤防～河川区域外)に連続性が分断されているところがある。

●河川整備の方針
横断方向において、堤防の緩傾斜化や高水敷から水辺への形状をなだらかにするための高水敷の切り下げや生物の生息・生育環境に大切な水陸移行帯等良好な水辺の保全・再生を図るため、水際の改善を行う。

整備計画基礎原案
4章 河川整備の方針
より転載しています。



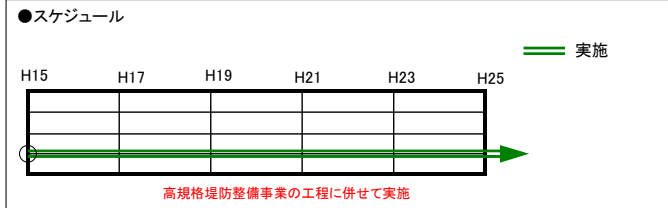
●具体的な整備内容
ヨシ原の保全を図るために、高水敷の切り下げを実施する。

- ・事業の数量・諸元等
- ・本流側より随時切り下げを実施する。
 - ・切り下げ後のヨシ原の回復について事後調査を実施する。
- 保全対象エリア面積: 約75ha

整備計画基礎原案
5章 具体的な整備内容
より転載しています。

- 事業費
- ・全体事業費 約33億円
 - ・うち執行済 0円
 - ・うち整備計画期間内 約19.5億円
 - ・うち整備計画期間以降 約13.5億円

整備計画基礎原案に記載していない、補足事項を記述しています。



環境-5 具体的な整備内容シート(基礎原案) 4/4

●提案理由(代替案含む)
1. 箇所決定理由

環境-5 具体的な整備内容シート(基礎原案) 3/4

●整備効果
1. 事業効果

環境-5 具体的な整備内容シート(基礎原案) 2/4

●平面図

切下げ全体構想 (STEP 1)

第一段階で本川側を「ヨシ原復元対策区域」として切下げる。

切下げ全体構想 (STEP 2)

第二段階で切り下げる堤防側については、「ヨシ原暫定保全対策区域」があるため、ヨシ原の保全・育成・復元を検討しつつ切り下げる。

●横断面図

掘削

40,000 40,000 20,000

現況地盤線

▽OP+5.0

▽OP+6.0

▽OP+7.0

切り下げ地盤線

ヨシ表土又は現地盤表土 (50cm厚)

断面図

切り下げ実施の一例

【平成15年9月12日版】

●提案理由(代替案含む)
1. 箇所決定理由

ヨシの加工(よしず等)は地元の...のリード部分としても使われてい...なヨシ原の保全・復元が図られる。

となる場所であり、その生態

げ以外に、ポンプアップによ...る。

導水路案
の導水ポンプ、導水路が必要
の電気代、更新費用が必要
なし

させるため、上流部にポンプを...すヨシの地下茎生育のため、切

下げを実施

後調査の実施

【平成15年9月12日版】

【平成15年9月12日版】

【平成15年9月12日版】

していたものが、最近では殆ど

整備計画基礎原案に記載していない、具体的な説明事項を記述しています。